

「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」

評 価 基 準

(品質・性能等の評価に関する事項)

令和 8 年版

評価対象材料名
細 目

防 水 剤
—

一般社団法人 公共建築協会

評価基準の説明 【防水剤】

1. 評価対象

「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」（以下「標仕」という。）令和7年版15章3節に規定する建具回り等に使用するモルタルに混入する防水剤とする。

2. 引用している規定

- （1）標仕 令和7年版
- （2）日本産業規格
 - ・JIS A 1404：2015「建築用セメント防水剤の試験方法」
 - ・JIS R 5201：2025「セメントの物理試験方法」

3. 令和7年度版からの主な改定

- （1）JIS改正による見直し
 - a. JIS R 5201の年版のみ変更

4. その他

- （1）「表示項目」とは、評価項目ではないが、当該材料を選定する場合に必要な情報等であり、各製品個々に形状、性能値等を示しておく必要があるものをいう。
- （2）「品質・性能」欄の“申請者の規定による。”とは、評価基準としての規定がないため、申請者の規定によることとする。なお、審査は、記入された申請者の規定について、社内規定等と照合して確認することとしている。
- （3）赤字は、令和7年版からの改定箇所を示す。

評価基準

防水剤

項 目			品 質 ・ 性 能	備 考
材 料	防 水 剤 [表示項目]		申請者の規定による。	
品 質	セメント重量に対する混合割合 (%)		5以下	
性 能	凝 結 時 間	始 発	1時間以上	
		終 結	10時間以内	
	安 定 性		試験後、収縮性、膨張性のひび割れおよびそりがないこと。	
	強 さ 比	曲げ強度比	混入÷無混入	0.70 以上
		圧縮強度比	混入÷無混入	0.70 以上
	吸 水 比		混入÷無混入	0.95 以下
試 験 方 法	透 水 比		混入÷無混入	0.80 以下
	1. 凝結試験は、JIS R 5201 の「9 凝結試験」による。 2. 安定性試験は、JIS R 5201 の「10 安定性試験」による。 3. 強さ試験は、JIS R 5201 の「11 強さ試験」による。 4. 吸水試験は、JIS A 1404 の「7.5 吸水試験」による。 5. 透水試験は、JIS A 1404 の「7.6 透水試験」による。なお、試験における水圧は、 3.0×10^5 Pa とする。			